

本資料は 5 月 8 日にスイスで発表されたプレスリリースの日本語抄訳版です
詳細な情報は下記より英語原文をご覧ください

<https://www.adeccogroup.com/our-group/media/press-releases/q1-2025-results>

2025 年度第 1 四半期決算発表 着実な事業遂行により、市場シェアを拡大し、堅調な利益率を維持

[2025 年 5 月 8 日 スイス・チューリッヒ]

2025 年度第 1 四半期ハイライト

- 売上高は前年同期比 2%¹ 減、前四半期比では 3%¹ 増；市場を上回る成長を達成し、Adecco の相対的な売上高は 130bps 増
- GBU 別では、Adecco の売上高が前年同期比 1%¹ 減となるも、APAC が 11%¹ 増、南北アメリカが 4%¹ 増と堅調；Akkodis は 8%² 減、うちコンサルティング事業は 5% 減；LHH は 5%¹ 減
- 現在の事業ポートフォリオと確実なプライシングにより、粗利率は前年同期比 40bps 減の 19.4%と健全な水準を維持
- 一次的要因を除く EBITA 利益率は、柔軟なリソース管理、健全なコスト管理、FESCO 合併事業からの収益計上タイミングの好影響を反映し、前年同期比 40bps 減の 2.4%
- 営業利益は恒常為替ベースで前年同期比 11% 減の 1 億 1100 万ユーロ；純利益は前年同期比 19% 減の 6000 万ユーロ⁵
- 基本 EPS は 0.36 ユーロ、調整後 EPS は 0.48 ユーロ
- 過去 12 か月のキャッシュコンバージョンは 105%と高水準を維持；営業キャッシュフローは成長に伴う運転資本の吸収と通常の季節性により、1 億 4400 万ユーロ減

Adecco Group CEO のデニ・マシュエルは次のようにコメントしています。

「当社の戦略を一貫して着実に遂行してきたことが、引き続き成果として表れています。第 1 四半期は、堅調な利益率を維持しながら市場シェアを拡大することができました。今後は、通商政策の変動に伴うマクロ経済環境の不確実性が高まる中でも、コスト規律の徹底、販管費の削減、営業・デリバリー体制のアジャイルな管理を通じて、当社のコミットメントを着実に達成してまいります。パフォーマンスが想定を下回る領域に対しても確実に対処しており、Adecco US の立て直しも順調に進捗しています。今後も、AI を活用したイノベーションおよび顧客との密接な関係性を強みに、市場シェアのさらなる拡大を目指してまいります」



< 主な数値 >

2025 年度第 1 四半期

単位：100 万ユーロ	2025 年度 第 1 四半期	2024 年度 第 1 四半期	変化率 (%) : 報告数値	変化率 (%) : 既存事業 成長率
売上高	5,573	5,717	-3%	-2% ¹
売上総利益	1,084	1,130	-4%	-5%
販管費 (一時的要因 ³ を除く)	-974	-978	-1%	-2%
EBITA 利益 (一時的要因 ³ を除く)	132	157	-16%	-18%
営業利益	111	122	-9%	-11% ⁴
当期純利益 ⁵	60	73	-19%	-22% ⁴
基本 EPS	0.36	0.44	-19%	-22% ⁴
調整後 EPS ⁶	0.48	0.59	-20%	
粗利率	19.4%	19.8%	-40bps	-45bps
EBITA 利益率 (一時的要因を除く)	2.4%	2.8%	-40bps	
営業活動によるキャッシュフロー	-144	-67	-77	
フリーキャッシュフロー	-165	-93	-72	
EBITDA への純有利子負債 (一時的要因 ³ を除く)	3.2x	2.7x		

特に断りのない限り、本リリースに記載されている成長率はすべて前年同期比です

* 1 : 営業日数調整後の既存事業売上高ベースで

* 2 : 既存事業売上高ベースおよび恒常為替ベースで

* 3 : 本リリースにおける Non-GAAP 指標の使用に関する詳細は、2023 年版年次報告書をご参照ください

* 4 : Adecco Group の株主に帰属する

* 5 : 恒常為替ベースで

* 6 : この Non-GAAP 指標の説明は 13 ページ (英語原文) をご参照ください

【報道関係者お問い合わせ先】

アデコ株式会社 広報室

お問い合わせフォーム

<https://www.adeccogroup.jp/contact/pr>